

令和6年度 動物実験に関する自己点検・評価報告書

岩手大学

令和7年9月

岩手大学動物実験委員会

はじめに

本報告書は、「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針（文部科学省告示第 71 号平成 18 年 6 月 1 日）」（以下「基本指針」という。）及び「岩手大学動物実験等管理規則（平成 22 年 6 月 17 日制定）」（以下「規則」という。）に基づき、令和 6 年度に本学が行った動物実験について、基本指針及び規則との適合性を自己点検・評価し、その結果をまとめたものである。

国立大学法人岩手大学
学長 小川 智

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合する機関内規程が定められている。 ☐ 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 機関内規程が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・岩手大学動物実験等管理規則（平成22年6月17日制定）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 文科省の指針に沿って、機関内規程が適正に定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

2. 動物実験委員会

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。 ☐ 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 動物実験委員会は置かれていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・岩手大学動物実験等管理規則（平成22年6月17日制定） ・岩手大学動物実験委員会名簿
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 機関内規定の条件を満たした委員会が設置されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

3. 動物実験の実施体制

（動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められているか？）

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。 ☐ 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 動物実験の実施体制が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・岩手大学動物実験等管理規則（平成22年6月17日制定） ・動物実験計画書（様式1） ・動物実験計画（変更・追加）承認申請書（様式2） ・動物実験（終了・中止）報告書（様式3） ・動物実験結果報告書（様式4） ・動物実験計画書作成の注意点 ・岩手大学における動物実験の組織体制図

・動物実験の自己点検票
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が適正に定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

（遺伝子組換え動物実験、感染動物実験等の実施体制が定められているか？）

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められている。 ☐ 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められていない。 ☐ 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・岩手大学動物実験等管理規則（平成22年6月17日制定） ・岩手大学遺伝子組換え生物等安全管理規則（平成17年9月15日制定） ・岩手大学病原体等安全管理規則（平成23年9月22日制定） ・岩手大学放射線障害予防規定（平成16年4月1日制定） ・岩手大学毒物及び劇物取扱いマニュアル（平成21年7月発行） ・緊急時対応マニュアル
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 各種の安全管理に関するルールが全学規程として適正に定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

5. 実験動物の飼養保管の体制

（機関内における実験動物の飼養保管施設が把握され、各施設に実験動物管理者が置かれているか？）

1) 評価結果 ☒ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・岩手大学動物実験等管理規則（平成22年6月17日制定） ・飼養保管施設設置承認申請書（様式5） ・実験室設置承認申請書（様式6） ・施設等（飼養保管施設・動物実験室）廃止届（様式7） ・飼養保管施設及び動物実験室位置図 ・各飼養保管施設の飼養保管マニュアル ・各飼養保管施設の説明資料
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 規程に基づき、飼養保管施設、実験室が設置されている。

4) 改善の方針、達成予定時期

特になし

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

特になし

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

（動物実験委員会は、機関内規程に定めた機能を果たしているか？）

1) 評価結果

- ☒ 基本指針に適合し、適正に機能している。
- ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- ☐ 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・令和6年度 岩手大学動物実験委員会議事要旨
- ・令和6年度 岩手大学動物実験委員会名簿

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

令和6年度は動物実験委員会を17回開催した。

4) 改善の方針、達成予定時期

特になし

2. 動物実験の実施状況

（動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が実施されているか？）

1) 評価結果

- ☒ 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。
- ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- ☐ 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・令和6年度 岩手大学動物実験委員会議事要旨
- ・令和6年度 岩手大学動物実験計画書
- ・令和6年度 動物実験（終了・中止）報告書
- ・令和6年度 動物実験結果報告書
- ・令和6年度 岩手大学実験動物飼養保管数報告書
- ・令和6年度 動物実験の自己点検票

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

問題なし

4) 改善の方針、達成予定時期

特になし

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

(当該実験が安全に実施されているか?)

1) 評価結果 ☒ 基本指針に適合し、当該実験が適正に実施されている。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。 ☐ 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・令和6年度 岩手大学動物実験計画書 ・令和6年度 岩手大学動物実験委員会議事要旨 ・令和6年度 岩手大学第二種使用等拡散防止措置申請書(動物実験に該当する申請書のみ) ・令和6年度 実験動物管理者等向け講習会資料、講習会動画及び受講者リスト
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。) 平成30年度の外部検証での安全管理に関する指摘事項は、すべて対応した。
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

4. 実験動物の飼養保管状況

(実験動物管理者の活動は適切か? 飼養保管は飼養保管手順書等により適正に実施されているか?)

1) 評価結果 ☐ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 ☒ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・各飼養保管施設の飼養保管マニュアル ・令和6年度 岩手大学飼養保管数報告書 ・令和6年度 飼養保管状況の自己点検票 ・飼養保管施設定期査察の結果
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。) 一部の飼養保管マニュアルで記載内容が不十分であるため。
4) 改善の方針、達成予定時期 記載内容が不十分な飼養保管マニュアルについて、動物実験委員会から実験動物管理者へ加筆・修正を依頼する。

5. 施設等の維持管理の状況

(機関内の飼養保管施設は適正な維持管理が実施されているか? 修理等の必要な施設や設備に、改善計画は立てられているか?)

1) 評価結果 ☐ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。 ☒ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。

☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・飼養保管施設設置承認申請書 ・実験室設置承認申請書 ・施設等（飼養保管施設・動物実験室）廃止届 ・飼養保管施設及び動物実験室位置図 ・各飼養保管施設の飼養保管マニュアル ・各飼養保管施設の説明資料 ・岩手大学動物実験委員会議事要旨
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 経年変化による老朽化が進んでいる飼養保管施設が存在する。
4) 改善の方針、達成予定時期 施設の修繕と老朽化の激しい施設については修繕または廃止を検討していく。

6. 教育訓練の実施状況

（実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練を実施しているか？）

1) 評価結果 ☒ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・令和6年度 実験動物管理者等向け講習会資料及び講習会動画 ・令和6年度 実験動物管理者等向け講習会 開催案内 ・令和6年度 実験動物管理者等向け講習会受講者氏名の記録
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） コロナ禍に対応するため、令和3年度から学内ページを設置し、常時講習会動画を閲覧・受講可能にした（受講のアナウンスは10月、3月の2回行った）。受講終了後に確認テストを実施した。
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

7. 自己点検・評価、情報公開

（基本指針への適合性に関する自己点検・評価、関連事項の情報公開を実施しているか？）

1) 評価結果 ☒ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・動物実験に関する自己点検・評価報告書 ・岩手大学ホームページ
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） ホームページ上に以下の情報を公開している。

・岩手大学動物実験等管理規則 ・自己点検評価報告書 ・その他の情報（計画書の承認数、教育訓練の実績、動物実験委員会の委員構成、飼養保管数、飼養保管施設の数）
4) 改善の方針、達成予定時期 特になし

8. その他

（動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果）

特になし
